

	資料提供
	令和4年12月5日
担当課 (担当者)	高病原性鳥インフルエンザ 防疫対策本部 (田中・寺坂)
電話	0857-26-7285

## 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜の遺伝子解析及びNA亜型の確定

12月1日、鳥取市で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜について、農研機構が実施した遺伝子解析の結果、高病原性鳥インフルエンザの患畜であると判定されました。

また、当該高病原性鳥インフルエンザのウイルスについて、NA亜型が判明し、H5N1亜型であることが確認されました。

### 記

#### 1 概要

(1) 鳥取市の家きん農場で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜について、農研機構動物衛生研究部門\*が実施した遺伝子解析の結果、高病原性と判断される配列が確認されました。

(2) これを受け、農林水産省は、「高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づき、当該家きんを高病原性鳥インフルエンザの患畜と判定しました。

(3) また、当該高病原性鳥インフルエンザのウイルスについて、動物衛生研究部門における検査の結果、NA亜型が判明し、H5N1亜型であることが確認されました。

※国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門：国内唯一の動物衛生に関する研究機関

#### 2 報道機関へのお願い

(1) 現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むよう御協力をお願いいたします。特に、ヘリコプターやドローンを使用するの取材は防疫作業の妨げとなるため、厳に慎むようお願いいたします。

(2) 今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者のみなさまが根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いいたします。

家きん卵、家きん肉を食べることにより、鳥インフルエンザウイルスが人に感染することは世界的に報告されていません。安心してお召し上がりください。